

(別添3) ばく露作業報告集計表(ジメチルヒドラジン)

①作業の種類	②事業場数 ※1	③作業数	当該作業従事労働者数(人)		製剤等の製造量・消費量(トン)			対象物の量(トン)			⑫用途	当該作業従事時間(時間/月)							
			④総数 ※2	⑤事業場当 たり平均	⑥総量 ※2	⑦事業場当 たり平均	⑧労働者当 たり平均	⑨総量 ※2	⑩事業場当 たり平均	⑪労働者当 たり平均		⑬コード(%)				⑭総従 事時間 ※3	⑮事業 場当たり 平均	⑯労働 者当たり 平均	
												1 ~20hr	2 21~	3 51~100	4 101hr~				
33 計量、配合、注入、投入 又は小分けの作業	3	3 (75%)	44	14.7	11.0	3.7	0.3	10.9	3.6	0.2	02(他の製剤等の製造を目的とした原料としての使用)3作業	3作業					30	10.0	0.7
35 充填又は袋詰め作業	1	1 (25%)	8	8.0	23.1	23.1	2.9	22.6	22.6	2.8	01(ばく露作業報告対象物の製造)1作業		1作業				35	35.0	4.4
合計	(※)3	4	52		34.1			33.5				75% (3作業)	25% (1作業)				65		

①作業の種類	⑰換気設備設置状況				⑱保護具使用状況							⑲性状				⑳温度		
	局所排気装 置	プッシュ プル	全体換気装 置	その他	防じんマス ク	防毒マス ク	保護衣	保護眼鏡	保護手袋	なし	その他	固体	粉末	液体	気体	50℃未 満	50℃以 上100℃ 未 満	100℃以 上
33 計量、配合、注入、投入 又は小分けの作業	2作業		1作業		1作業	2作業		3作業	2作業					3作業		3作業		
35 充填又は袋詰め作業	1作業					1作業		1作業	1作業					1作業		1作業		
合計	75% (3作業)		25% (1作業)		25% (1作業)	75% (3作業)		100% (4作業)	75% (3作業)					100% (4作業)		100% (4作業)		

※1 1事業場で複数の作業を行っている場合は重複してカウントしているので、実際の事業場数より多くなっている。ただし、合計欄は実事業場数。
 ※2 同一の労働者又は製剤等で複数の作業に重複してカウントされる場合があるので、実際の労働者数又は製剤等の量より多く見積もっている場合がある。
 ※3 コード1:10時間、コード2:35時間、コード3:75時間、コード4:125時間として算出

N, N-ジメチルヒドラジン測定分析法(ばく露実態調査で採用した方法)

構造式(CH ₃) ₂ NNH ₂		CASNo: 57-14-7
許容濃度等 : ACGIH 0.01ppm (TLV-TWA) OSHE 0.5ppm (PEL)	物性等 分子量: 60.1 比重: 0.8 沸点: 63℃ 融点: -58℃	
別名		
サンプリング	分析	
<p>サンプラー : 37mm φ 硫酸含浸グラスファイバーフィルター(SKC 225-9012)</p> <p>サンプリング流量 : 1.0L/min</p> <p>サンプリング時間 : 10min～</p> <p>採気量 : 10L 以上</p> <p>保存性 : 捕集後 7 日目までで 85%以上</p> <p>ブランク : 検出せず</p>	<p>分析方法 : 高速液体クロマトグラフ/フォトダイオード法 (機器名 : Agilent HPLC1100 シリーズ)</p> <p>抽出方法 : 超純水 5mL、振とう器にて 30 分間攪拌。その後、10 分間、2000rpm で遠心分離。抽出液 1mL をバイアルに移した後、フルフラー水溶液(2% V/V)0.5mL を加え、混合後室温にて 2 時間以上放置。</p> <p>検出器 : フォトダイオード検出器</p> <p>カラム : Mightysil RP-18 GP 150-2.0(3μm)</p> <p>移動相 : アセトニトリル/水 = 20/80(V/V%)</p> <p>流量 : 0.1mL/min</p> <p>試料導入量 : 10μL</p> <p>波長 : 300nm</p> <p>検量線 : 超純水で 1/10000 に調整したものを標準原液とする。 フィルターより溶出する硫酸と同じ濃度 (1.5μL/mL) に調整した硫酸溶液 5mL に以下の濃度となるように標準原液を添加。 0μg/mL 0.39μg/mL 0.77μg/mL 1.53μg/mL 3.00μg/mL</p> <p>定量法 : 絶対検量線</p>	
精度		
<p>回収率</p> <p>添加量 0.78μg で 89%</p> <p>添加量 11.70μg で 94%</p> <p>定量下限 (10σ)</p> <p>0.026μg/mL</p> <p>0.0054ppm (採気量 10L)</p> <p>0.0001ppm (採気量 480L)</p>		
適用		
妨害		

※本方法は、各種文献を参照の上、中央労働災害防止協会にて策定したものである。